

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立内子高等学校小田分校

学校番号(33)

評 価 実 施 日		令和3年3月18日(木)	
委 員	氏 名	所 属 等	備 考
	山本 勝利	元PTA会長、内子町役場	地域住民
	宮内 隆司	PTA会長	保護者
	佐伯 隆生	小田中学校教頭	地域中学校
	岡山 紘明	東京大学大学院(都市工学科)在籍	学識経験者
	久保永 美沙	内子町役場(広報担当)	地域住民
評 価 ・ 提 言 等		提言等に対する改善方策等	
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学校経営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と協働した校外での活動が多く、学校と地域との距離が近く感じられた。 ・生徒募集にも積極的に取り組んでおり、魅力化をキーワードとした様々な取組が行われている。 ・分校化初の年度であったが、これまでの小田高校の良さを生かした独自の取組や雰囲気づくりをしていた。 <p>(2) 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン型と対面型の授業を組み合わせるなど、コロナ禍の中でも工夫しながら魅力的な教育活動を行っていた。 ・授業で堂々と自分の意見を発表したり、積極的に学んでいる生徒の姿勢が素晴らしい。 ・一人一人の生徒としっかり向き合いながら丁寧な指導がなされている。 ・独自の教育プログラムは、地域を巻き込みながら自主性を生かした取組が展開されており、住民として元気をもらった。 ・中学校を卒業した生徒から、毎日遅くまで、個に応じた指導をしてもらい充実しているとの声を聞く。 <p>(3) 生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒は、気持ちのよい挨拶ができ、とても落ち着いた雰囲気で学校生活を送っている。 ・生徒がやろうとすることに共感し、基本となるルールやマナーを踏まえた適切な指導が行われている。 ・生徒たちの人としての成長を見守りながら、熱心な指導がなされている。 ・学校を訪問した際に、先生が生徒に声を掛ける姿を見ることが多く、先生と生徒の距離感が近いアットホームな雰囲気を感じる。 <p>(4) 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの受入れ事業所を広範囲に認めるなど、生徒の希望に寄り添った指導がなされている。 ・外部人材を活用した進路説明会等を開催するなど、積極的なキャリア教育に取り組んでいる。 ・地元で塾がない環境の中、学校で手厚い指導がなされており、生徒の希望に沿った進路実現につながっている。 <p>2 その他本校教育全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページが頻繁に更新され、学校の様子がよく分かる。 ・県内外からの寮生に対し、地域や行政と連携しながら、物心両面において支援に取り組んでいる。 ・コロナ禍の影響もあり、中高が連携した教育活動が十分に行われなかった。地元中学校としても、来年度は授業等での連携を実現させたいと考えている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域のみならず、企業、行政、小・中・大学等との連携を更に深め、魅力ある教育活動の一層の充実を目指したい。 ・高校の存続が地域活性化に与える影響などを再認識してもらおう、広く情報発信をしていきたい。 ・教育活動の様々な場面において、生徒が自己肯定感を高めることができるよう、教育活動全般にわたって内容の充実を図りたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校設定科目「ふるさと探訪学・創生学」「プロジェクト学習Ⅰ・Ⅱ」は、学校の魅力の一つと受け止めている。一層の充実を目指し、教材や指導方法の研究を深めたい。 ・近隣に学習塾などがないこともあり、放課後、学校に残って勉強できるように、学習環境を提供する試みも始めている。 ・家庭での学習時間が目標に達していないことから、タブレット端末なども活用しながら、学習時間が少ない生徒の意識付けを図りたい。 ・小規模校の利点を生かし、一人一人のニーズに応じた細やかな学習指導に努めたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響で部活動の大会等に制限がかかり、十分な活動ができなかった。生徒が活躍できる場を確保できるように工夫していきたい。 ・皆勤率は目標の60%に少し届かなかったが、長期欠席者や安易に欠席をする生徒はいない。1・2日のみの欠席者には、日々の体調管理がきちんとできるよう呼び掛けていきたい。 ・全教職員の共通理解の下、生徒一人一人を尊重しながら、できるだけ多く声を掛ける指導を継続していきたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒数が減少に伴い、進路説明会に呼べる企業数や学校数が制限されるなど、これまでどおりの実施が困難な状況もあるが、工夫しながら対応していきたい。 ・保護者に対しても必要な進路情報を提供するとともに、各学年での意識付けを早い時期から行い、適切な進路指導につながるよう努めたい。 ・就職・進学ともに、達成率100%を継続している。 <ul style="list-style-type: none"> ・小田分校で取り組む教育活動の魅力や、より多くの方に知ってもらえるよう、引き続き、ホームページ等によるタイムリーな情報発信に努めたい。 ・地域や行政の協力のお陰で、サポーター制度の立ち上げなど、寮生の支援が強化されつつある。引き続き、県外生等が安心して志願できる環境づくりを目指したい。 ・地元中学校との交流を通じた学びは、本校としても強く希望しており、早期実現を目指したい。 	